

## データシート

### 特徴

#### エンタープライズ向け拡張可能な製品

vSZ は小規模な導入に対応し、何千台もの AP と何万人ものユーザーを持つネットワークにも簡単に拡張できる仮想 WLAN コントローラーです。

#### 費用効果の高い集中型ライセンス フレームワーク

ラッカス Smart Licensing の一環として、顧客はクラウドサービスの対象となる AP 数分のライセンスを購入するのみでサービスを受ける事が可能になります。その結果、ビジネスの成長に応じ必要なライセンスのみを追加することによりサービスを拡張出来ます。Smart Licensing の下で購入したライセンスは、クラウド ライセンシング ポータルを使用して、他の SmartZone デバイスに簡単に移行できます。

#### スマート メッシング対応

Ruckus Smart Mesh Networking 技術により、導入が自動化され、各 Smart WiFi アクセスポイントへのイーサネット ケーブル配線は不要となります。

#### コール アドミッション コントロール

この新機能は、アクセスポイントが最大負荷に達したときに WiFi に既に接続しているユーザーの使用感を維持するために役立ちます。

#### SMARTWAY BONJOUR ゲートウェイ対応

SmartWay Bonjour ゲートウェイにより、顧客は Bonjour サービス (AirPlay、Apple TV、その他の Apple ネットワーク サービスなど) やその他の mDNS ベースの製品 (VLAN やサブネットによる ChromeCast など) を検出できます。

#### デバイス ポリシーの強化

管理者は、デバイスのオペレーティング システムに基いて、特定の VLAN へのそのデバイスの許可、却下、レート リミット、割り当てを行うルールを適用できるようになりました。

#### ゲスト アクセスの強化

vSZ のゲスト アクセスが強化され、機能が追加されて、より使いやすくなりました。ゲスト認証情報は、Twilio または電子メールを使用した SMS 経由で配信できます。

## バーチャル SMARTZONE™ ESSENTIAL (VSZ-E)

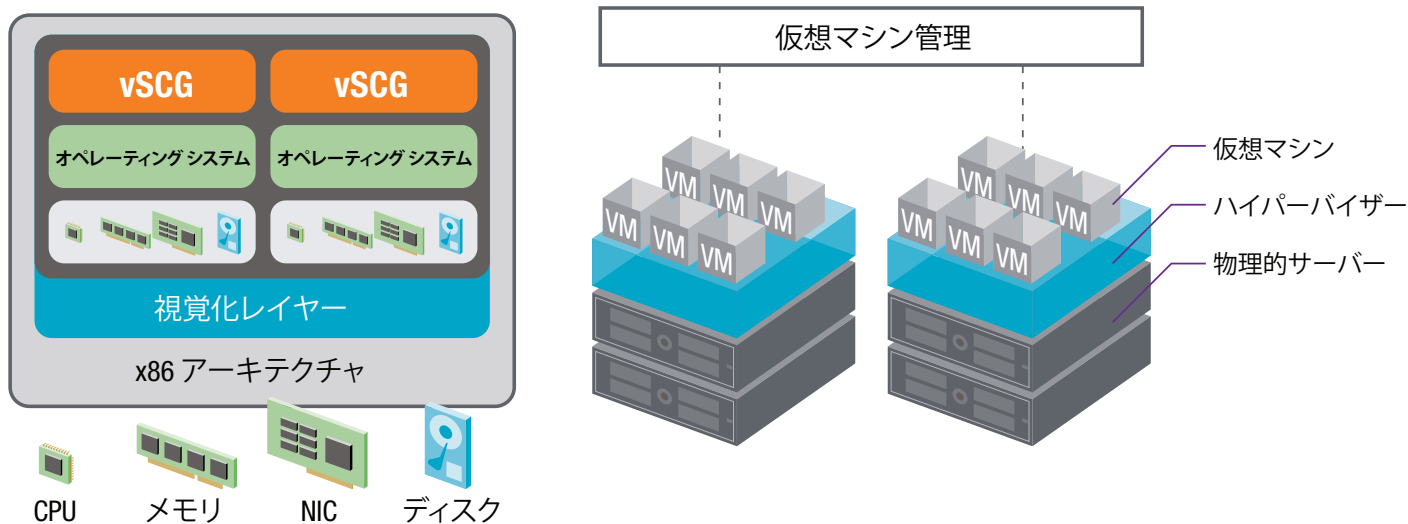
バーチャル SmartZone (vSZ) は、プライベート クラウドによる導入を念頭に設計された、拡張性の高い多機能 WLAN コントローラーです。非常に大規模な WLAN ネットワークの構築、管理、拡張で企業が経験する困難な課題を解決します。vSZ には企業の WiFi 導入を最適化する新規機能が多数用意されています。

vSZ は仮想インスタンス 1 件につき、1,000 以上のラッカス アクセスポイント (AP) と何万人もの契約者に対応できます。vSZ ではコントロールプレーンと管理の機能を提供し、データプレーントラフィックは AP から WLAN ゲートウェイに直接ルーティングされます。このアプローチは、ネットワーク業界のトレンドであるコントロールプレーンとデータプレーンを切り離すソフトウェア定義ネットワーク (SDN) を先取りしています。

vSZ-D は、単一のバーチャル SmartZone コントローラー インスタンスで管理される最大 1 万台の AP と 10 万個のクライアントからのトンネリングされたデータまで処理可能な拡張性を持ち、超大手規模企業やサービスプロバイダーの要求を満たすことができます。vSZ-D は、プライベートクラウドに導入して特定の 1 つのネットワークをサポート、パブリッククラウドに導入して数百、数千のマネージド WLAN ネットワークをサポートすることもできます。vSZ-D インスタンスはオープンソース KVM ハイパーバイザーまたは VMware vSphere ハイパーバイザー上で実行できます。

図: 1

vSZ は、ハイパーバイザー上の仮想マシン上で実行されます。一方ハイパーバイザーは x86 ブレード サーバー上で実行されます。データセンターに vSZ を導入する際、既存のクラウド サービス管理とオーケストレーション機能は、API を介して vSZ にアクセスします。



### SMARTZONE の仮想化

SmartZone の仮想化では、vSZ アプリケーションと OS を VMware Esxi 5.5 以降、あるいは Hyper-V/Azure または KVM (CentOS 7.0 64 ビット) を実行します (図 1 参照)。仮想化により、次の新機能が利用可能です。

- 急速に成長する企業のニーズに対応するため、必要に応じてハードウェア リソースを動的に追加する機能。データセンター リソースを格段に効率的に使用できます。
- 高い可用性。故障時は、ハイパーバイザーがアプリケーションを異なるサーバー モジュールにシフトします。vSZ アプリケーションをアクティブ/アクティブ モードで実行して、さらに可用性を高めることもできます。

### データ プレーンの仮想化

主要な VSZ-E 機能	
監視	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワーク、AP、接続デバイス、アラートの状態を素早く確認。</li> <li>AP のステータスとクライアント データの詳細把握。</li> </ul>
リモートトラブルシューティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なドリルダウン メニューで、複数サイトにわたる問題解決にかかる時間を短縮。</li> <li>IT がクラウド上で、トラブルシューティング コマンドを実行可能。</li> </ul>
簡素化された導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>同一の設定情報とファームウェアを AP グループに適用し設定作業を簡素化。</li> <li>スマート メッシングによる導入、運用コストの削減。</li> </ul>
レポートニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に設定されたスケジュール、またはオンデマンドで、ネットワークとセキュリティ レポートを作成。</li> <li>コンプライアンス用途の、PCI 準拠レポートを作成。</li> </ul>
ワンクリック プロビジョニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドから AP 設定情報を自動的にダウンロード。</li> </ul>

### 仕様

サポートされる構成	
ハイパーバイザー対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>VMware Esxi 5.5 以降、Hyper-V/Azure、KVM (CentOS 7.0 64 ビット)、Amazon Web Services (AWS)</li> </ul>
対応している構成管理対象の AP	<ul style="list-style-type: none"> <li>vSZ あたり 最大 1,024 台</li> <li>3+1 クラスタに対応</li> </ul>
同時接続モバイル端末数 (UE) / ステーション数	<ul style="list-style-type: none"> <li>vSZ インスタンスあたり最大 25,000 ユーザー</li> </ul>
WLAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>vSZ あたり 最大 65,534 台</li> </ul>

アクセス ポイント数	クライアント数	vCPU (コア)	RAM (GB)	ディスク ボリューム サイズ (GB)
100	2,000	2	15	100
1,024	1,024	8	23	250